

令和6年度 シラバス

教科	家庭	科目	生活教養	必修・選択		単位数	2
教科書・副教材等							
学習の到達目標	社会生活で役立つ教養やマナー及び、日本の伝統文化などに関する知識と技術を習得させ、生活向上を図る能力と実践的な態度を育てる。						
評価の観点	a. 知識・技能		b. 思考・判断・表現		c. 主体的に取り組む態度		
	社会生活で役立つ教養やマナー、日本の伝統文化などの基礎的・基本的な技術を身に付けている。		社会生活で役立つ教養やマナー、日本の伝統文化などについて課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。		社会生活で役立つ教養やマナー、日本の伝統文化などに関心を持ち、その向上を目指して意欲的に取り組む態度が身に付けている。		
評価の方法	上記の3つの観点について、授業への出席状況、授業中の態度、課題等の提出状況、発表の仕方や内容、定期考査等から総合的に評価を行う。						
	単元			主な学習内容			
前期	1 高校生としてのエチケット 高校生としてのマナー 正しい言葉遣い			・高校生として必要とされる教養やマナーについて考える。			
	2 社会人としてのエチケット 手紙の書き方 面接の受け方 職場での心得			・社会に出るために必要なマナーについて理解し、職場での心得を身に付ける。			
後期	3 暮らしのエチケット 冠婚葬祭のマナー 日本の伝統的な行事と生活文化			・TPOに応じた服装について考える。 ・日本の伝統文化を理解し、どのように家庭生活や社会生活に活かすかについて考える。			
	3 暮らしのエチケット 日本料理のマナー 西洋料理のマナー 中国料理のマナー			・各料理の違いを理解し、それぞれに応じたマナーを身に付ける。			
後期	4 自立に向けて 一人暮らしの住環境 一人暮らしの食生活 一人暮らしの衣服のケアと収納 一人暮らしの生計			・4つの自立について理解し、生活課題を解決する力を身に付ける。			